

～ 福岡日伊協会映画鑑賞会のご案内 ～

第166回上映作品

ピエル・パオロ・パゾリーニ監督作品

『大きな鳥と小さな鳥』

UCCELLACCI E UCCELLINI

今年、1月に上映しましたベルナルド・ベルトルッチ監督が最初に助監督をした「アッカットーネ」の監督、ピエル・パオロ・パゾリーニの唯一の喜劇です。

しかし、さすが、パゾリーニ！ 笑うだけのコメディイヤーではありません。制作当時1960年代のイタリアの政治、文化状況をコミカルに風刺する異色作です。それも無知な親子に鳥が話をするという不思議な物語が展開していきます。無知な親子には、イタリアでは知らない人はいない戦前戦後コメディアンで活躍した「トト」。息子役にはパゾリーニ作品には欠かせないニネット・ダヴォリ。

トトは、物怖じせずナポリ弁を振り回し、貧しく助平で抜け目なくそのくせどこか抜けている小市民でイタリアの庶民そのものを演じ続けてきました。

ダヴォリはいつでも上機嫌でおっちょこちょい、楽天的でどんな時でも両手を広げて飛び回るように走る青年のイメージです。

そんな二人があてのない徒歩旅行を続けていると、言葉を喋る鳥が現れ、無知な親子を啓蒙しようとあれこれ話を始めるが、親子は……。お楽しみ下さい。
(解説：湯越勘一氏)

※ 20時以降 美術館は閉館につき入館できませんのでご注意ください。

※ 館内での飲食は厳禁ですのでご注意ください。

データ

監督	／ ピエル・パオロ・パゾリーニ	出演	／ トト
原案・脚本	／ ピエル・パオロ・パゾリーニ		ニネット・ダヴォリ
撮影	／ トニーノ・デッリ・コッリ	音楽	／ エンニオ・モリコーネ
	マリオ・ベルナルド	編集	／ ニーノ・バラッリ
		製作	／ アルフレード・ビーニ

1968年 85分

記

日時：2015年8月21日（金）19:00～21:00

会場：あじびホール（福岡アジア美術館8F） TEL092-263-1100

（福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル）

入場料：無料 先着120名（直接会場へお越しください）

問合せ：福岡日伊協会 担当 井口

TEL 092-476-2153（西日本シティ銀行内）

★ 今後の上映予定 ★

2015年10月2日（金）19:00 あじびホール

追悼ラウラ・アントネッリ「青い体験」